

笑顔日和

社会福祉法人 桂川福祉会
 **明日香園**

特別養護老人ホーム
 短期入所生活介護事業所
 ケアハウス
 デイサービスセンター
 在宅介護支援センター
 居宅介護支援事業所

TEL 0948-65-5500 (代)
 メール asuk@lime.ocn.ne.jp
<http://www.asukaen.or.jp>

つつじ・藤の花見物

4月28日、福智町にある『定禅寺』につつじと藤を見に行きました。定禅寺は別名「藤寺」と呼ばれるほど、藤で有名ですが、実はつつじも負けないくらい鮮やかでした。



紫陽花見物

6月13日・15日に糸田町にある『金山あじさい園』に、紫陽花を見に行きました。15種類、約7千株のあじさいは圧巻です。



7月2日、明日香園の駐車場でバーベキューを行いました。心地よい風が吹く中、炭火で焼いた厚切りの肉。これできっと、夏バテ知らず??

バーベキュー



ケアハウス

食事会

4月11日・13日・27日に戸外活動の一貫として、直方イオン等で食事をしました。

特別養護老人ホーム & ショートステイ



ふれあい動物園

5月22日、トリアス久山ふれあい動物園に行きました。最初は恐るおそるでしたが、しだいに、笑顔でうさぎやモルモットたちと触れ合いました。



5月15日・19日・29日、
太宰府天満宮へ参拝。

太宰府天満宮

カラオケ

6月11日・21日にカラオケ大会を開催。
厨房職員も飛び入り参加し、熱唱!



つつじ見物

4月27に、三光園へつつじを見に行きました。花を見ながらの食事もおいしかったです。



3部署合同行事

桂川小学校2年生(約50名)と交流会を行いました。児童との握手や配られた手紙に涙を浮かべる方もおられました。



桂川町に社会福祉法人連絡会が発足

5月30日、かねて設立が望まれていた社会福祉法人の連合会が、当園の野見山施設長(55歳)を代表発起人として、「桂川町社会福祉法人連絡会」の名称で設立されました。

設立後は野見山施設長が会長に就任。町内にある当該法人を含む八法人が連携し、単独法人では解決できなかった困難事例などへ、積極的な対応が可能となりました。この会の設立は、桂川町の福祉を必ず前進させていくと思います。

野見山会長は、今後の会の運営について、「会に参加する法人が協力することで、今までになかった強い力が発揮でき、少しでも地域福祉が向上すれば素晴らしいと思います。」と語られています。



お買い物



6月中旬に、数班に分かれ、穂波イオンにお買い物へ出かけました。



デイサービス

園芸

皆できゅうりやトマトを植えました。収穫が楽しみです。



ベンチづくり

ご利用者様にベンチをつくっていただきました。本職さながらの手つきです。



編集後記

先月末に開催された飯塚医師会主催の「地域包括ケアシステム推進会議」で講演した、辻裕二医師（福岡県医師会常任理事）は、国が示した「地域包括ケアシステム」の根幹である「いつまでも、自分らしく、生活したい場所」を、これまで「住み慣れた自宅」と表記していたものが、「住み慣れた地域」に変わったことを指摘した。そのことを、「施設在宅」という表現を使い「在宅」にも多様性があることを解説している。

▽厚生労働省の調査では、「要介護状態となっても住み慣れた自宅（地域）で生活したい」が大半を占めることについて、「最期を自宅が病院の選択肢は個人にあるはず」との問題提起をした。

▽私ごとで申し訳ないが、講師とは約三十年の交流が有り、後日、講演の参加礼状が届いた。その文面には「介護・福祉のお仕事も大変厳しい環境と思いますが、飯塚のため頑張ってください」とあった。

▽講師のように福祉に理解ある医師が増えることで、終末期高齢者の尊厳も見直されるだろう。▽最近、「高齢者の交通事故」が多発している。中でも自動車を運転中に加害者となるケースも多い。特にペダルの踏み間違いが大半を占めているらしい。ＡＴ化などで乗りやすくなったことの弊害とも考えられる。クラッチを踏み、手でギヤを入れるアナログ車ならと考えるが、「両方良い」はこの世になかなか、存在しないことを実感するものだ。

